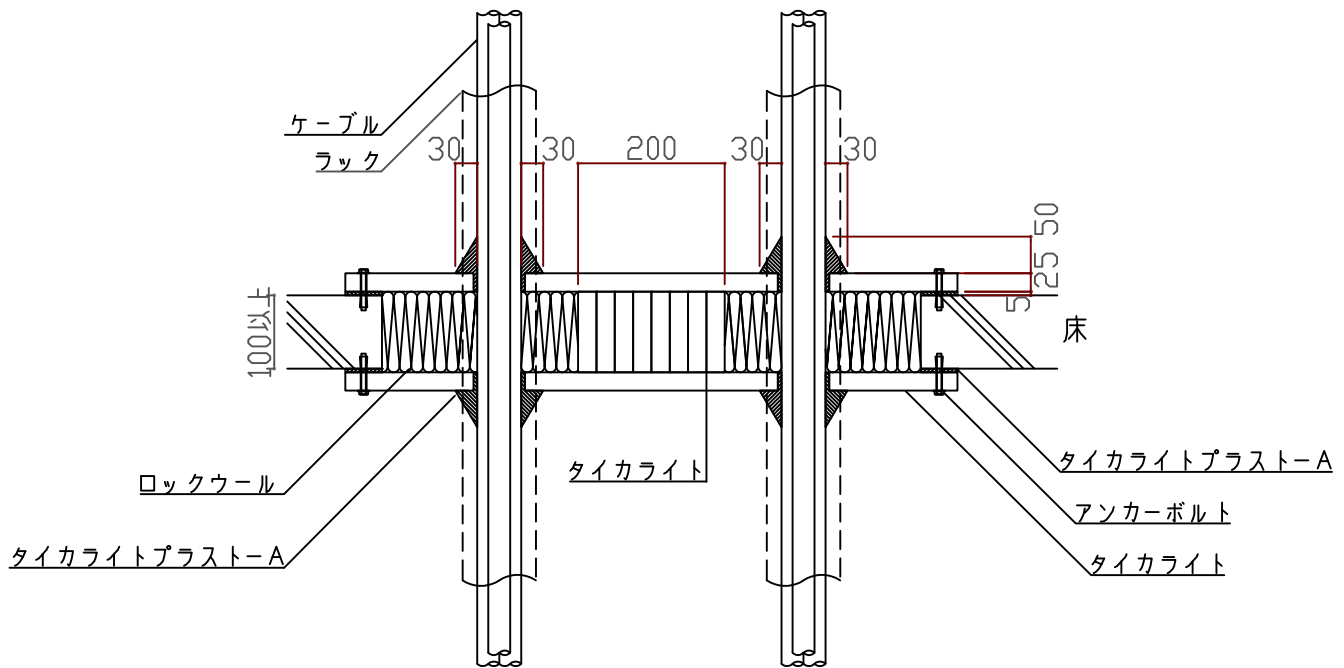


床貫通部（開口面積 0.6 m^2 以上の場合）

PS060FL-9272 [旧BCJ-防災-127]



〈施工手順〉

- | | |
|--------------|---|
| 1 開口部の分割 | 開口部をタイカライト（総厚 200 mm ）で区切る。 |
| 2 仕切板の加工取付し、 | 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工アンカーボルト等にて取り付ける。 |
| 3 耐熱シール材充填 | 仕切板のケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。 |
| 4 ロックウール充填 | 隙間の無いよう十分に充填する。 |
| 5 側板の加工取付 | もう一方の仕切板も開口部、ケーブルの形状に合わせ、加工し、取り付ける。 |
| 6 耐熱シール材充填 | ケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。 |

〈基準値〉

- ・1の施工により、1つの開口が 0.6 m^2 以下となるようにする。
- ・タイカライトの厚みは、 25 mm 以上とする。
- ・ロックウールの充填密度は、 150 kg/m^3 以上とする。
- ・アンカーボルトはM6以上JIS規格品とする。
- ・タイカライトプラスト-Aの盛り付けは、幅 30 mm 高さ 50 mm のテーパ状とする。
- ・CVT- 325 mm^2 のケーブルには、さらに、 100 mm タイカライトプラスト-A（厚み 5 mm ）を巻き付ける。